

山旅人の募集広告が出来るまでの過程をご紹介します

出来る限りご参加の皆様から頂いたお声を大切に

山旅人では10年以上前から、募集広告が出来る前にお客様へ設定候補のツアーを紹介し、先行予約を募るという方法を実施しております。それは日頃からご愛顧頂いている皆様のご希望に添ったツアーをつくりたいという事と、皆様のご希望を事前にお聞かせ頂く事により、ツアーの催行率を高めたいという思いから考えた方法です。催行率を高くする事によって、ご予約の皆様はもちろん、ガイド、山小屋、旅館、バス会社等、手配先各所にもご迷惑をかける事無く、私達も含めて皆が良い形となります。その為にも皆様からのニーズをしっかりと受取り、それを効率的に商品化していく事は、私達にとってとても大切な仕事のひとつです。その上で山旅のプロとして経験と知識を活かした価値ある旅をつくる必要があります。どんなに素晴らしいプランでも、皆様のニーズが少なく、催行人数に達しないプランは皆様と手配先の方々にご迷惑をかけてしまうだけの結果となります。引き続き、皆様のお声をお聞かせ下さい。その大切なお声をチーム山旅人が価値あるプランに変えてご提案致します。

株式会社 山旅人



① 出発の1年前 設定候補を発表

以前からお聞きしていた皆様からのご希望等をまとめた「ツアー設定候補一覧表」をダイレクトメール等でお配りします。さらにそこに記載の無いプランでも同時にご希望を回収します。押さえておきたいツアーは先行予約が可能です。4ヶ月たった時点で皆様のお声を集計し、ツアー設定をするか採用を検討します。

② 出発の8ヶ月前 日程の確定

「ツアー設定候補一覧表」から頂いた皆様のご希望を基にツアーを設定。日程や行程等、詳しい情報を記載した「募集決定ツアー 一覧表」を作成し、募集が確定したツアーとしてダイレクトメール等で先行発表します。並行して現地の手配や募集広告（パンフレット）の作成を行います。もちろん先行予約も可能です。

③ 出発の半年～3ヶ月前 正式募集開始 パンフレットに掲載されます

手配等が完了したコースを記載したパンフレットがダイレクトメールで届きます。同時にホームページにも掲載され、正式な一般募集がスタートします。手配先（ガイドや宿泊施設）の都合により、②の時点から日程等が変更になっている場合もあります。掲載された他のコース等とも比較し、最終的にいきたいコースを選定して下さい。

- ・ 先行予約をお聞きしたお客様はこの時点ですでに仮予約されており、優先的にご予約頂く事が出来ます。
- ・ もちろんこの時点で日程や行程・料金等、条件がご希望と合わない場合はお気軽にお取消化下さい。
- ・ 先行予約が多い場合、③の正式募集の時点ですでに満席という場合もあります。
- ・ 気になるコースはお早めに先行予約をされる事をお勧めします。

最新の「ツアー設定候補一覧表」・「募集決定ツアー 一覧表」をご希望の方は添乗員までお知らせ下さい。

山旅人スタッフの小話 今月のテーマは「印象に残った山」のお話

私の印象に残っている山は、天一点を指す雄姿 北アルプスの盟主「槍ヶ岳」です。山が良いから印象的という訳でなく、ご一緒した皆様の満足度がとても高い山という意味で印象的な山です。1997年（21歳）で登山旅行の会社へ入社、数多くの登山ツアーに同行。体力には自信があったので、とても楽しくお仕事させて頂きました。当時、私は北アルプスの山が大好き（ミーハーです 笑）で、中でも一番多く通った山は槍ヶ岳でした。今ではありえませんが、槍沢のピストンツアーは往復とも夜行バス移動の行程、さらにお客様は40名という大行列。そんな劣悪な環境にも関わらず、無事全員が登頂した時の盛り上がりは、他のツアーとは群を抜いて高いものがありました。例えば劔岳や穂高稜線の縦走等も同行するのですが、参加者はすでに山慣れした方が多く、登頂後も少し落ち着いた雰囲気を感じました。槍ヶ岳はそれらの山に入る為の登龍門的な存在、それだけに喜びもひとしおという事かも知れませんが、最初に「参加者の皆様に喜んで頂く」というこの仕事の魅力を教えてくれたのはきっと槍ヶ岳だと思います。

堀祐希

どの山が印象的？と質問されると、たくさんあり過ぎて選べません。例えば今年行った山なら瓶ヶ森、立山縦走、将棋頭(しょうぎがしら)山が印象深く心に残っています。特に5月に行った瓶ヶ森(愛媛県石鎚山系)は気軽に歩いて眺望抜群。7月では高山植物もたくさん咲き乱れる立山縦走。アルプス入門の王道コースですが、見える景色は感動的で山慣れした方でも感動する事間違い無し。8月では中央アルプスの将棋頭山(木曾駒から西駒山荘の途中に位置します)は印象的で地元救助隊の武村ガイドも大好きな山だとか。富士山をはじめ南アルプス、八ヶ岳、北アルプス、御嶽山、乗鞍岳等、有名な山々がズラリと見えます。どれも皆様とご一緒したい印象的な山ばかりです。

岡本哲也



木曾駒ヶ岳
濃ヶ池

直近に訪れた山ですが、コマクサ咲く八ヶ岳の根石岳はとても印象的でした。今年の7月下旬に豊田ガイドの案内で行った八ヶ岳の根石岳。1泊目は夏沢鉱泉、2泊目は根石山荘に泊まる2泊3日の行程で、登山レベルが2、コースタイムが一番長い日で2日目の夏沢鉱泉から根石岳までの2時間半。その行程を豊田ガイドの絶妙なペースでゆっくり5時間かけて歩きました。そんな短い行程でもしっかり八ヶ岳の稜線に立つことができ、高山植物の女王コマクサも楽しめ、山頂では八ヶ岳連峰の山々をはじめ北アルプスなどの360度の展望が広がり、天気がよければ夕日もご来光も楽しめます。そこで今回のコースが好評だったので、来年は豊田ガイドの提案で金峰山へ。大弛峠までタクシーで行くと金峰山までは約3時間の行程に。1日かけて歩いて金峰山小屋で泊。ゆっくり翌日大弛峠へ戻る予定です。お楽しみに♪

三木浩嗣



私の印象的な山といえば、やはり世界に名だたる名峰、日本最高峰の「富士山」ですね。単調な登りと登山経験の少ないにわか装備の方が数多く登る富士山ですが、見方を変えれば、それだけ誰でも一度は登りたい日本の象徴的な山と見る事が出来ます。日本にはここ以上に高い場所はなく、3,400mを超える高高所(こうこうしょ)登山も富士山でしか体験出来ません。山旅人の富士山は、日本一の頂きを目指すだけでなく、海外の高所登山を疑似体験しこの環境での歩き方や体を高度に順応させる練習が出来ます。3,776mの頂きに登る経験が次のステージへの入り口として私達の希望を膨らませてくれる素晴らしい山だと私は思っています。私達自身の意識を変えれば楽しみも倍増。ツアーでこのような趣向の富士登山をしている旅行会社はきっと山旅人だけ…かな？

津森豊



山旅人スタッフ ～今月の小話は印象に残った山特集～

梅雨が明けるといきなり猛暑が続いた今年の夏。皆様元気に山を満喫されましたか？今回のテーマは印象深い山ということで、皆様の印象に残る山もどこかでお会いした時に教えてください。私の印象に残る山ですが、天気がすごくいいのに、全身ビショ濡れ、靴もひっくり返すと水の様な汗がドバッと出てくる飯豊縦走も捨てがたい内容ですが、今回はなんと言っても娘の誕生予定と重なった去年の8月の大キレットの話にします。天候不安定な去年の夏、シビアな山の仕事、そんな中、待望の第一子が産まれるかもしれない状況での山行。色々心に巡る雑念を抑えて仕事に集中。無事に核心部を通過しほっと一安心。でもその先、天候の関係もあり予定より手前で登山は終了。翌日は天気も回復傾向で下山するのみという時、ふと携帯見ると「破水しました病院向かいます」とのメッセージ。それを見た私は平常心を装いつつ（いや、かなり挙動不審だったかもしれません…）、翌日無事下山し帰阪。解散後は一気に感情が爆発して飛ぶように病院へ駆け込みました。そんな私を待っていてくれたように、私が病院に着いた時に娘はこの世に生まれて来てくれました。

浮田健一

山旅人に入社してから、ありがたい事に色々な山に行く機会に恵まれています。皆さんに比べればまだまだ少ない登山経験ですが、その中でも一番印象に残っている山は？と聞かれるとすぐに伯耆大山が思い浮かびます。本格的な山登りをするのも、仕事で行くのも何もかも初めてづくしだった山。当時何もわからず皆に必死について行き、8合目あたりで両足がつってしまい子鹿のようになりながら登りました。そんな恥ずかしくほろ苦い思い出の反面、やっぱり山頂へ登った時の達成感と眼下に広がる景色、陽が暮れてから現われた満点の星空を見た時の感動は未だに忘れられません。この仕事を選んで良かったと心から思った瞬間でした。大山はその後も何度か登る機会があり、同じ山でも毎回違うことや、季節が違えば様々な魅力にあふれていること、そして何より前回よりも今回と少しずつですが自分を成長させてくれていることを感じる事が出来ます。是非とも皆様にご紹介し、一緒に

横田和則



登りたい山の一つです。

普段は事務所でパソコンとにらめっこの私。数少ない登山経験の中から四国剣山をご紹介します。私が剣山に行ったのは2年前の8月。ちょうどキレンゲショウマが満開の時でした。夏の山なのでやはり雨に降られましたが霧が立ち込めていく景色はとても幻想的だったことを覚えています。ガスが出ていたので残念ながら星空には恵まれず、朝になってもガスに覆われまま。でも流れが早い。雲が西から剣山山頂にぶつかって右からも左からも上からも3方向から同時に東に向かって流れていく様は圧巻でした。少しずつ雲の切れ間が出来て、朝陽が垣間見えた2日目は剣山山頂から稜線を経て兄弟山の次郎笈へ。青空が見えたりガスが立ち込めたり表情がコロコロ変わる山を楽しみ、気がつくとなあという間に3時間経過。それでも山に

いると普段より時間がゆっくりと感じるから不思議です。

きっと紅葉の剣山も素敵なんだろうなあ。行きたいな。

社長にお願いしてみよう！（笑）

久保世里子



私の印象に残る山は色々ありますが、島の山の中で代表的な利尻山と宮之浦岳を取り上げたいと思います。20年以上前の記憶なので間違いがあったらご容赦を。先に登ったのは宮之浦岳。5月のGWに種子島から屋久島に渡りました。その日の夕方から土砂降りの雨に見舞われ「明日の登山は無理だなあ」とテントで寝ると翌朝快晴！慌てて飛び起き登山口へ。最初は苔むした屋久杉の下のトロッコ道を歩き、そのうち低木に、山頂付近は笹原でゴツゴツした岩を伝って頂上へ、植生の変化も面白かったです。数年後、利尻島に向かったのは8月。早朝、浜辺で海水に足をつけて「1721m(標高)登るぞ〜！」最初は樹林帯ですが、すぐに背が低くなり、明るい登山道だったように記憶しています。8合目避難小屋付近では快晴。山頂も眼下の海も美しい景色。しかし、徐々に頭上に雲が増え、山頂に着いた頃にはミルク色の世界（笑）山頂からの景色は無理でしたが、避難小屋付近から見た海はどこまでも青く穏やかでした。日本列島の北と南にある似たような島。屋久島の方が約2.5倍大きな島の為その分山が深いですが、全く違う個性的な山。どちらも再度登ってみたい山でした。

近藤恒毅

●お客様の旅コラムを随時募集中

かわら版に掲載させて頂くお客様の旅コラムを募集しております。旅のエピソードをはじめ、山旅人のツアーで感じた事ならなんでも結構です。400文字以内で下記メールアドレス又はお手紙・FAXでご応募下さい。

※お写真の掲載も可能です。※編集の都合により文章を省略させて頂く場合もございますがご了承下さい。※採用は掲載をもって発表とさせていただきます。

●「お客様の声」をお聞かせ下さい

ホームページに「お客様の声」を掲載させて頂いております。山旅人にご参加頂いて楽しかった事や嬉しかった事を簡単な文章にまとめ、お写真と一緒にホームページの応募フォームかEメールでお送り下さい。掲載させて頂いた方には1000円の割引券を贈呈致します。

●ご希望の方へ「日本百名山登頂カード」と「九州百名山登頂カード」を差し上げます。

まずは百名山登頂アンケートで（添乗員にご請求下さい）これまで登った百名山についてお答え下さい。登頂された山にハンコを押したカードを後日、当社からご自宅へお送りします。

日本百名山を含むツアーへご参加の際お持ち下さい。添乗員が登頂した山にハンコを押します。

個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※ハンコを押すのは当社ツアー参加中に限ります。（当社事務所を含むツアー以外の場所では押せませんのでご了承下さい）

※百座すべてを登頂された方には当社より素敵なプレゼントを進呈させていただきます。

※すでに百名山をすべて登頂されたという方も希望であればカードをお渡しします。（もちろんプレゼントも差し上げます！）

※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

●山旅人ポイントカードはお名前をご記入の上、ツアーにご参加頂いた際、添乗員へお渡し下さい。

本日お渡ししたポイントカードはご参加頂いた際、添乗員がそのツアー日数分（例：日帰り1個、1泊2日2個）のハンコを押させていただきます。6個貯まると次回以降のツアーで1000円をキャッシュバックします。

※利用はご本人のみ、キャッシュバックは1ツアー1枚限りとなります。

但しツアー日数が7日以上は2枚利用可、13日以上は3枚利用可、19日以上は4枚利用可となります。（2018年3月より）

※夜行フェリーは往復で1個となります。（片夜行の場合はポイント加算無し）

※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

●山旅人メール会員登録で本日ポイント2つ追加 登録専用アドレス touroku@yamatabito.com

携帯電話・パソコン どちらでもOK！メール会員に登録するだけでポイントカードのハンコを2つサービス！登録は下記の登録専用アドレスへメールを送るだけ。もし面倒なら登録は添乗員が代行します。（携帯電話持参の方）情報送信は月に数回、催行状況や新規募集ツアーの情報をお知らせします。こんな時にメールが届きます・・・

「パンフレット未掲載の新企画募集を開始した時」「山旅人のツアー催行状況を更新した時」

「満席のツアーに空席が出た時」…等々

※必ず件名に「メール会員登録」本文に登録者の氏名を入力してから送信してください。

※年会費や入会金不要 解約はEメール・FAX・お電話でいつでも受け賜ります。

※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。



●当社では添乗員スタッフの撮影したビデオ販売や写真の無料ダウンロードサービスがあります。

山旅人のツアーでは、スタッフがビデオ・写真の撮影をします。撮影したビデオ・写真をご希望の方は120分DVD1本1000円（写真はCD500円・プリント7枚500円）各送料込で販売致します。120分に収まれば何コースでも1000円です。いくつかのコースをためてから注文して頂いても結構ですし、気に入ったビデオ1コースだけを注文して頂いても結構です。ご注文・お支払いは添乗員まで。後日ご自宅へお送り致します。

さらにパソコンやスマートフォンで当社ブログページから添乗員の撮影した画像データを無料でダウンロードする事も出来ます。詳しくは添乗員までお問合せ下さい。

※例え5分みのビデオを1本で注文されても1000円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合があります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

●山旅人の募集スケジュール 年3回 ダイレクトメールを発送

3月発送夏号（6月～9月出発） 7月発送秋冬号（10月～1月出発） 11月発送冬春号（2月～5月出発）